

令和4年度 福岡支部 事業計画
(医療費適正化部門)の検討について

1. 現状の確認

1. 現状の確認（予算）

令和元年度より、広報・意見発信経費と医療費適正化対策経費を「支部医療費適正化等予算」とし、「支部保健事業予算」と合わせて「支部保険者機能強化予算」と整理された。

「支部医療費適正化等予算」の広報・意見発信経費と医療費適正化対策経費の予算配分は支部の裁量で決定できる。

	令和2年度		令和3年度		
	事業内容	予算(円)	事業内容	予算(円)	
広報・意見発信経費	<ul style="list-style-type: none"> ●紙媒体による広報 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所向けチラシ(毎月) ・任意継続加入者向けパンフレット ・協会けんぽのしおり ・年金事務所主催算定説明会資料 ・年金事務所主催年金委員研修会資料 ・メールマガジン配信に関する広報チラシ ・社会保険ふくおかへの同封チラシ作成及び同封手数料 ・無資格受診発生の未然防止ポスター ・限度額認定証使用促進のためのポスター ●壁紙新聞コンクール 	8,719,343	<ul style="list-style-type: none"> ●紙媒体による広報 <ul style="list-style-type: none"> ・事業所向けチラシ(毎月) ・任意継続加入者向けパンフレット ・協会けんぽのサービス一覧 ・年金事務所主催算定説明会資料 ・年金事務所主催年金委員研修会資料 ・メールマガジン配信に関する広報チラシ ・社会保険ふくおかへの同封チラシ作成及び同封手数料 ・無資格受診発生の未然防止ポスター ●かべ新聞コンクール 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">継続</div>	7,668,430
	<ul style="list-style-type: none"> ●事業所訪問等によるジェネリック医薬品等普及勸奨業務委託 ●福岡労働局・福岡県・福岡市・北九州市との共同によるメンタルヘルス対策セミナー開催 ○薬剤師会と連携した医薬品適正使用促進事業(パイロット事業) 	8,909,000	<ul style="list-style-type: none"> ●事業所訪問等によるジェネリック医薬品等普及勸奨業務委託 ●福岡労働局・福岡県・福岡市・北九州市との共同によるメンタルヘルス対策セミナー開催 ●薬剤師会と連携した医薬品適正使用促進事業 	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">継続</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">継続(拡大)</div>	8,448,000
	341,200	341,200	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">継続</div>	341,200	
	0	0	<div style="border: 1px dashed red; padding: 2px; display: inline-block;">継続(R2年度パイロット事業)</div>	5,060,000	
合計		25,668,743		31,197,230	
予算控		31,250,000		31,250,000	



令和4年度事業の検討

1. 現状の確認（スケジュール）

< 来年度（令和4年度）保険者機能強化予算にかかる評議会スケジュール >

6月評議会 令和4年度 福岡支部事業計画（うち広報部門）の検討について

○6月評議会での広報に関する主な意見

- ・ 加入者一人一人にわかりやすい情報を発信することが重要、また効果的かつ効率的な情報発信の手段として、SNS等の活用の検討が必要である。
- ・ かべ新聞（応募作品）について、コンクールのみで終わらせず、広報資材としても活用すべきである。

7月評議会 令和4年度 福岡支部事業計画（うち医療費適正化部門）の検討について



事務局案の作成

10月評議会 支部保険者機能強化予算（案）の提示



議論を踏まえた修正

1月評議会 支部保険者機能強化予算の承認

2. 福岡支部の課題と令和4年度事業内容の検討

福岡支部の重点課題

- | | | |
|--|--|---|
| <p>○一人当たり医療費（年齢調整後）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R元年度：全国6位（H30年度：全国4位） ・特に入院医療費が高い
（受診率が高く、1件当たりの日数が高い） ・深夜加算の発生率が高い（H29：全国3位） | <p>○特定健診・特定保健指導の実施率</p> <ul style="list-style-type: none"> ・R2年度実施率（速報値）
特定健診／福岡：51.2%
（国によるR5年度目標値：65.0%） 特定保健指導／福岡：14.9%
（国によるR5年度目標値：35.0%） | <p>○医療保険制度等に関する加入者理解度
＜重視したい項目＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保険料率（インセンティブ制度等） ・コラボヘルス（健康宣言） ・健診・保健指導 ・上手な医療のかかり方 |
|--|--|---|

その他、広報・周知が必要な事項

ジェネリック医薬品の使用促進、限度額適用認定証の利用促進、正しい柔道整復のかかり方、交通事故等の第三者行為届の提出、業務災害等には健康保険が使えないこと、資格喪失（退職等）後の医療機関受診の防止

課題を踏まえた
取組内容の検討

令和4年度 事業内容の検討（案）

広報・意見発信

- 医療費適正化のための啓発事業「かべ新聞コンクール」
- 健康保険委員専用ホームページを活用した広報
- 紙媒体による広報
 - ・事業所向けチラシ（納入告知書同封）
 - ・任意継続加入者向けパンフレット
 - ・協会けんぽのサービス一覧
 - ・年金機構主催研修会資料（講師派遣）
 - ・メールマガジン登録勧奨チラシ
 - ・無資格受診発生未然防止ポスター

継続
(拡大)

継続

継続

医療費適正化対策

- 事業所訪問等によるジェネリック医薬品等普及勧奨業務
- 福岡労働局・福岡県・福岡市・北九州市等との共同によるメンタルヘルス対策セミナーの開催

継続

継続

その他の取り組み（案）は別途検討
（10月の評議会でご提案）

2 . 医療費適正化対策事業（案）

3. 医療費適正化対策事業（案）

案1

事業所訪問等によるジェネリック医薬品使用促進等勧奨業務（継続事業）

事業所ごとの健康づくり等に関する指標を情報提供し、現状把握をしていただいたうえで、ジェネリック医薬品使用促進、健診受診率向上等を図るための文書・電話・勧奨を実施する。

実施予定件数：電話勧奨 3,000件
電話&訪問勧奨 500件

予算規模：750万円程度

郵便番号
住所
事業所名称
健康保険事務 御担当者 様
シーケンス番号
全国健康保険協会福岡支部

協会けんぽのサービスのご利用状況について（情報提供）

平素より、当協会の事業運営にご協力いただき、誠にありがとうございます。
さて、高齢化の進展等により国民医療費は増大し、福岡支部の健康保険率は10.22%（全国平均10.00%）と、全国平均より高い状況が続いています。
このような状況を改善すべく、当協会では各職場における健康づくり等を推進いたしております。つきましては、貴事業所における当協会のサービスのご利用状況を以下のとおり情報提供させていただきます。職場内の健康づくりの推進にご活用していただきますよう、よろしくお申し上げます。

健康づくり等に関するサービス	貴事業所の状況	同封の『協会けんぽのサービス一覧』参照ページ
① ふくおか健康づくり団体・事業所宣言登録有無（R3.8月時点）	登録あり	P16,17
② 令和2年度の被保険者の健診（生活習慣病予防健診）の利用有無	利用あり	P11,12
③ 令和2年度の特定保健指導の利用有無	対象者なし	P14,15
④ 健康保険委員の登録有無（R3.8月時点）	登録なし 【福岡支部登録者数：****人】	P18
⑤ ジェネリック医薬品使用割合（R2.10月診療分）	80.0% 【全国：79.6% 福岡：80.5%】	P19

（お問合わせ先）
全国健康保険協会福岡支部 TEL 092-283-7621(自動音声案内)
・上記①・④・⑤：(企画総務グループ)ダイヤル② → ⑤ をプッシュ
②・③：(保健グループ)ダイヤル② → ③ をプッシュ

3. 医療費適正化対策事業（案）

案2 メンタルヘルス対策セミナー（継続事業）

加入者・事業主の関心度が高いメンタルヘルス対策に関するセミナーを開催する。

（福岡労働局・福岡県・福岡市・北九州市・飯塚市・久留米市との共催）

開催予定回数：県内4回

予算規模：34万円程度

<参考>

《令和元年度》

○会場開催（県内4会場） 915名参加

○講演内容

- ①「働き方改革とメンタルヘルス対策」
- ②「職場（実践）で役立つところの健康づくり」

《令和2年度》

○新型コロナウイルス感染症の影響により中止

《令和3年度》

○会場開催（県内4会場）に加え、Zoomによる動画配信を実施

○講演内容

- ①「コロナ禍におけるメンタルヘルス対策」
- ②「職場内におけるところとからだの健康づくり」

